

富士山麓ファルマバレー 戦略推進地域

革新的ながん診療技術の開発と地域企業の医療健康産業 参入支援による医療健康産業クラスターの形成

参画機関 (太字はプログラム実施機関)

産…静岡県東部地域の商工会議所、
商工会、中小企業団体中央会 ほか
学…国立遺伝学研究所、
沼津工業高等専門学校 ほか
官…静岡県、静岡がんセンター、
静岡県東部12市町 ほか
金…静岡銀行、スルガ銀行、清水銀行、
静岡中央銀行 ほか

地域イノベーション戦略

「静岡がんセンターを中心に地域内外の機関と連携して世界レベルの研究開発を実施することで、世界のがん医療の発展に貢献すると共に、産学官金の連携による地域企業の医療健康分野への参入支援や、地域企業が患者や医療現場のニーズに応える製品開発と、医療機器メーカーの求める部品部材を開発し、国内外に販売することで医療健康産業への参入を支援し、地域企業の技術力を集積することで医療健康産業クラスターの形成を実現しています。



プロジェクトディレクター 植田 勝智

略歴：昭和51年、静岡県中小企業団体中央会入会。平成17年、ファルマバレーセンター副所長、平成24年同センター所長

ファルマバレーセンターは、本事業の中核支援機関です。地域企業の医療機器製造業への参入を促進するとともに、優れた技術の発掘を一層進めることで、医療現場のニーズと地域企業のものづくり技術をマッチングさせ、医療・介護機器開発の支援をはじめ、創業などの高度な研究開発や製品化を加速させていきます。平成28年に新拠点に支援機能を移し、医療現場に直結した研究開発、医療・介護機器関連のものづくり等の支援機能強化を図ります。

事業の内容

【全体計画及び成果】

イノベーション戦略実現に向けて、プロジェクトディレクターと地域連携コーディネータを配置しています。地域連携コーディネータは、2チームに分かれ各支援を推進しています。

創業チーム：がん診断薬、がん治療薬の開発、ゲノム解析とマルチオミクス臨床研究推進、製薬企業等への開発シーズ紹介とアライアンス形成、競争的資金の獲得、研究成果の知的財産化等を支援します。

医療・介護ロボット、機器チーム：腹腔鏡手術支援用の機能部品の開発、自動排泄処理装置の開発等の支援を推進しています。地域内でインプラント製造を行う企業集団の形成など、各分野における研究開発成果の出口戦略支援を推進するための知のネットワークを構築しています。

コーディネータの役割と支援内容

創業チーム

- 研究機関と企業との共同研究支援
- 研究機関からの技術シーズ、研究情報等の収集
- 研究機関からの知的財産化支援及び相談、勉強会、講演会、セミナーの開催
- 公的研究助成申請支援
- 技術説明会、展示会の実施
- 研究機関、企業訪問による情報提供、情報収集

医療・介護ロボット、機器チーム

- 地域企業訪問による技術シーズの収集
- 医療現場のニーズ収集
- 地域企業の技術シーズと医療現場のニーズのマッチング
- 医療現場や地域企業からの知財等相談対応
- 公的助成申請支援
- 他地域の情報収集
- ロボット、3Dプリンタに関する研修会の実施



【実施する支援メニュー】

大学等の知のネットワークの構築

(実施機関：静岡県産業振興財団・ファルマバレーセンター)

地域イノベーション戦略の計画実現に向けて、創業開発、医療・介護ロボット、機器開発等の支援を行うため、地域連携コーディネータが、大学、研究機関、企業・団体等を訪問し、知的ネットワークの拡大を図りながら、各分野で専門的・具体的支援を実施しています。

産学官金連携ネットワークにおける研究成果の事業化をはじめ、大学・医療現場等のニーズ・シーズの収集と地域企業技術のマッチングによる成果品等の市場性、知的財産調査の実施等を通じて事業化支援をするとともに、国内外への販路開拓・拡大等の支援を行っています。

